



リスクアセスメントを通じPQCDSMEはひとつにできる。

賛同事業場の集結へ

「安全経営あいち ®」及び「あいち安全経営本舗 ®」の名称・ロゴは、愛知労働局の登録商標です。

- 安全経営あいち：名称（登録番号第 6662349 号）、ロゴ（登録番号第 6662347 号）
- あいち安全経営本舗：名称（登録番号第 6662350 号）、ロゴ（登録番号第 6662348 号）

愛知労働局 Aichi Labour Bureau
Labour Standards & Inspection Office

あいち安全経営本舗®
リスクアセスメントを通じPQCDSMEはひとつにできる。豊田市



安全経営あいち®とは

リスクアセスメントを通じPQCDSCMEはひとつにできる。



経営者に必要な視点として、いわゆるPQCDSCMEの7つがあり、これらはどれ一つも欠かすことはできず、逆にどれかひとつだけを重視することもできません。

一方、安全と、生産性・品質・原価・納期等は、互いにトレードオフの関係にあるとする根強い誤解があります。



リスクアセスメントを通じて現場の実態を把握し、管理向上させることは、安全性の向上はもとより、生産性、品質、原価、納期、士気、環境を同時に向上させること、さらには企業価値をも向上させることに繋がります。



安全管理を経営課題ととらえ、生産性、品質、原価、納期、士気、環境と一体的に、戦略的に管理する経営手法が、「安全経営あいち®」です。



愛知労働局は「安全経営あいち®」を提唱します。



安全経営あいち 賛同事業場制度概要

目的

- 「安全経営あいち®」の普及促進に賛同いただける事業場に対し、「安全経営あいち®」の名称・ロゴを使用できるようにします。
- 「安全経営あいち®」の名称・ロゴを使用することで、「安全経営」に取り組む姿勢と、その基礎となるリスクアセスメントに積極的に取り組む姿勢とを、同時に事業場内外に示し、企業価値向上の一助としていただけます。

受付期間

- 令和9年度までを予定しています。

賛同の要件

- 愛知県内の事業場であること。
- 「安全経営あいち®」の趣旨に賛同し、労働局・労働基準監督署の関連する活動に協力いただけること。
- 愛知労働局又は、管下労働基準監督署が実施する「リスクアセスメント出前講座」又は「リスクアセスメント集団指導」に出席していること。

なお、過去に「愛知労働局 リスクアセスメント推進事業場宣言制度」に基づく宣言を行っている事業場は、管轄の労働基準監督署にお申し出いただければ、賛同の要件を満たしたものとしてお取扱い致します。

賛同の方法

- はさみ込みの申請書に事業場の代表者自らが署名し、管轄の労働基準監督署を通じて愛知労働局へ提出いただきます。
- 審査の上、「安全経営あいち®」賛同事業場として登録した事業場に対し、登録証及びロゴのデータ等を交付します。
- 承諾いただける場合には、事業場名等を愛知労働局ホームページで公開します。

危なさと正しく向きあう

「安全」は、国際的に『許容できないリスクがないこと』(ISO／IEC ガイド 51：2014) と定義されています。これを実現するためには、「リスク」すなわち「危なさ」をひととおり調べて層別、整理することが必要です。その上で、許容できない「危なさ」については、対策を講じて度合いを下げ、なお残留する「危なさ」は、付き合わざるを得ないことを承知して、管理下に置くべきです。愛知労働局では、このように、危なさと正しく向きあうことを提唱し、危なさを調べ、整理するための最も合理的なツールとして「リスクアセスメント」の普及、促進を図ってきました。

「リスクアセスメント」による調査の一体化

「リスクアセスメント」は、「危なさ」の根源である「危険源（ハザード）」と「作業者」の関わりを合理的に調べる手段です。その過程で、作業者がどのような作業をしているかを調べることになります。

職場には、不具合処理の作業など、現実には作業者しか知らない作業が多くあります。それらは言い換えれば管理されていない作業であり、作業手順なども十分検討されたことがないものがほとんどです。またそれら管理されていない作業の際に、労働災害発生リスクが高まる場合が多く、さらに同じタイミングで、生産性低下、不良発生、環境負荷の高まりなどが起こっていると考えられます。

リスクアセスメントは、突き詰めると、現場の実態を把握するためのツールと言えます。生産性管理、品質管理、環境管理など、いずれを進める上でも現場の実態把握は欠かせません。そして現場はひとつしかないのですから、実態把握の調査も一体化されるべきです。リスクアセスメントは、これら現場の調査を一体化できるツールです。

安全経営あいちへ

リスクアセスメントを通じPQCDSMEはひとつにできます。安全管理を経営課題ととらえ、生産性、品質、原価、納期、土気、環境と一体的に、戦略的に管理する経営手法、「安全経営あいち」にご賛同ください。



リスクアセスメントを通じPQCDSEはひとつにできる。

賛同事業場

申請書

安全管理を経営課題ととらえ、生産性、品質、原価、納期、士気、環境と一体的に、戦略的に管理する経営手法、「安全経営あいち」に賛同します。

また、その基礎となるリスクアセスメントに積極的に取り組みます。

令和 年 月 日

事業場名

事業者（代表者）職氏名

提出先・提出方法

本申請書に事業場の代表者自らが署名し、管轄の労働基準監督署（愛知県内の労働基準監督署に限ります。）を通じて愛知労働局へご提出ください。

事業場名の公表等について（回答をお願いします。）

安全経営あいち賛同事業場に登録された事業場で、ご承諾いただけるものにつきましては、愛知労働局ホームページで事業場名等の公表をさせていただきます。下記内容について回答をお願いします。

（回答のない場合は、公表を辞退されたものと取扱わせていただきます。）

愛知労働局ホームページ での事業場名等の公表	<input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 辞退
	<p>●企業・事業場、いずれの単位で賛同なさいますか。</p> <p><input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 事業場</p>
事業場名等の公表を承諾 する場合の記載事項	<p>●以下、企業・事業場のうち、選択したものについてご記載ください。</p> <p>企業・事業場名</p> <hr/>
<p>（この欄を基に公表し ますので正確にご記 載ください。）</p>	<p>代表者職氏名</p> <hr/> <p>所在地</p> <hr/>